

【LINE マンガ】ウェブトゥーンスタジオ「STUDIO WHITE」第一弾作品 日本ファンタジーの金字塔『ロードス島戦記』新作スピンオフが日本&世界配信開始

LINE Digital Frontier 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高橋将峰）は、当社が運営する電子コミックサービス「LINE マンガ」<https://manga.line.me/> と、LINE ヤフー株式会社と協力して運営する電子書籍販売サービス「ebookjapan」<https://ebookjapan.yahoo.co.jp/> において、「STUDIO WHITE」による新作ウェブトゥーン作品『ロードス島戦記：死霊の女王』（原作：水野良 脚色：Southern Camel 作画：Blanton／STUDIO WHITE）を本日 7 月 31 日（金）より配信開始したことをお知らせします。

■『ロードス島戦記：死霊の女王』

LINE マンガ：<https://manga.line.me/product/periodic?id=S162644>

ebookjapan：<https://ebookjapan.yahoo.co.jp/books/994277>



「STUDIO WHITE」は、当社と REDICE STUDIO inc.（本社：韓国、代表取締役社長：張貞淑）、並びに、株式会社 KADOKAWA（本社：東京都千代田区、取締役 代表執行役社長 CEO：夏野剛、以下 KADOKAWA）の 3 社共同で立ち上げたウェブトゥーンスタジオです。

「STUDIO WHITE」の第一弾作品となる、ウェブトゥーン作品『ロードス島戦記：死霊の女王』（原作：水野良 脚色：Southern Camel 作画：Blanton／STUDIO WHITE）が、「LINE マンガ」「ebookjapan」にて本日 7 月 31 日（金）より配信開始しました。

また、同時に当社グループのグローバルサービスである WEBTOON プラットフォームを通して、世界 150 か国以上にも配信されています。

本作は水野良氏が小説として誕生させ、エルフ、冒険、魔法といった世界観を根付かせた、日本ファンタジーの始祖にしてライトノベル黎明期の大ヒット作『ロードス島戦記』（水野良／KADOKAWA）の完全新作となるスピンオフ作品で、本編よりも遙か昔、カストゥール王国滅亡直後のロードス島が舞台となっています。

壮大な世界観をウェブトゥーンならではの縦スクロール形式・フルカラーでダイナミックに描いており、2026 年 5 月より世界に先駆けて配信されていた韓国では、「一コマ一コマが劇場版アニメ」「天才絵師と大作が会った」と非常に高い評価を得ており、往年のファンからも歓喜のコメントが寄せられています。

「LINE マンガ」では、『ロードス島戦記：死霊の女王』の配信を記念し、本日 7 月 31 日（金）限定のミッションイベントを開催しており、本作の連載話を読むなどの条件をクリアすることでマンガコインを手に入れることができます。この機会に 30 年以上愛され続ける名作の最新作を「LINE マンガ」「ebookjapan」でぜひお楽しみください。

「LINE マンガ」は、マンガ市場のさらなる発展と活性化を目指し、引き続き様々な取り組みを強化していきます。

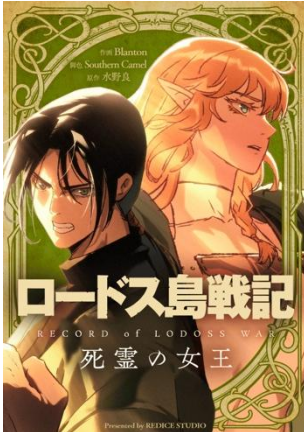
■『ロードス島戦記：死霊の女王』配信記念ミッションイベント 概要

『ロードス島戦記：死霊の女王』の配信を記念したミッションカードが登場。本作の連載話など、指定の作品・話数を読むだけでマンガコインがGETできます。

「LINE マンガ」アプリ上で表示されるミッションを全てクリアすると、達成者全員にマンガコインをプレゼント。

開催期間：2026年7月31日（金）0：00～23：59

■『ロードス島戦記：死霊の女王』作品紹介



『ロードス島戦記：死霊の女王』

原作：水野良 脚色：Southern Camel 作画：Blanton

LINE マンガ作品ページ：<https://manga.line.me/product/periodic?id=S162644>

ebookjapan 作品ページ：<https://ebookjapan.yahoo.co.jp/books/994277>

——カストゥール王国が滅亡し、ロードス島に永遠の平和が訪れたように思えた。マーニの集落で恋人であるセラフィンとともに幸せな日々を送る青年・テイン。しかしある日、集落は突然数多の“食屍鬼(グール)”によって襲われた。それは、カストゥール最後の太守であったサルバーンから受け継いだ死霊魔術師ネクトレラの手によるものであった。霊体となったネクトレラ、再びロードスの支配者となるべく、セラフィンの身体に憑依する。そして、瀕死のテインは心の中の謎の声に促され、狂戦士と化した——。

■LINE マンガについて



「LINE マンガ」は、スマートフォンやタブレットで気軽にマンガ作品が楽しめる電子コミックサービスです。グローバル全体で月間利用者数はおよそ1億6,320万人（2025年12月末時点）、同市場で圧倒的世界1位の規模を誇るプラットフォームサービスの連合体 "WEBTOON Worldwide Service"の一員として日本市場で展開しています。

2013年に国内でサービスを開始し、現在では国内マンガアプリ累計ダウンロード数で1位を記録するなど成長を続けています。また、本サービスではオリジナル作品や独占配信作品、先行配信作品を多数取り揃えており、幅広い支持を得ています。また、スマートデバイスでの閲覧に適した、上から下に読み進める縦スクロール形式でカラーのデジタルコミック"ウェブトゥーン"の作品

にも力を入れています。

※国内マンガアプリ（App IQ：Books & Comics）累計ダウンロード数（2014年1月～2025年8月）/ iOS & Google Play 合計 / 出典：Sensor Tower